



要約筆記って知っていますか



左の図のように、OHP や OHC を使って文字で情報を伝えることを「要約筆記」と言います。市民講座や市の記念式典などで、見たことはありませんか。また、皆さんの中で **耳の聞こえない人＝手話** と思っている人が多いと思いますが、皆さんがもし明日急に耳が聞こえなくなったら・・・と想像してみてください。講演を聞きたくても、講師の声が聞こえない。手話通訳がついていても、手話を知らない人には、わかりません。そんな人たちのために、話されている内容を要約して機材を使って文字をスクリーンに映し出すものです。

※要約筆記を行なう人たちを「要約筆記者」と言います。埼玉聴覚障害者情報センターでは、埼玉県から委託を受け、要約筆記者の派遣と、その養成のために講習会を開催しています。皆さんも目指してみませんか。

会議



多方面で活躍する要約筆記者

診察



講演や式典だけが、要約筆記者の活躍の場所ではありません。さまざまな場所に、出向いて耳の聞こえない人や聞こえにくい人の社会参加の支援をおこなっています。

申請



面接

相談



参観・懇談会

このような場所では紙(バインダー)やノート、ペンを使って、その場の情報を、ノートテイクという方法で情報保障をします。

パソコン要約筆記者

その他、講演や式典などの要約筆記では、パソコンでおこなう場合もあります。パソコン要約筆記者として活躍している人たちもたくさんいるのです。パソコンが得意な人お待ちしています。



要約筆記者・パソコン要約筆記者の養成講習会は、毎年5月に開講しています。募集は毎年4月開始です。詳細を知りたい方は

右の問い合わせ先へ➡

【問い合わせ】埼玉聴覚障害者情報センター

〒330-0074 さいたま市浦和区北浦和5-6-5 浦和合同庁舎別館

TEL : 048-814-3351

FAX : 048-814-3352